

前田公輝と /

ちむどんとんする

Okinawa

沖縄旅



Okinawa Story
おきなわ物語
沖縄観光情報WEBサイト



衣装協力：株式会社BAGASSE UPCYCLE

私たちは、沖縄のサトウキビの搾りかす「バガス」を原料とした生地に、縫製工場で廃棄される「かりゆしウェア」の残布をあしらったかりゆしウェア、「琉球びんがた」の職人や現代アートのアーティストとのコラボで生まれたかりゆしウェアをシェアリングサービスとして提供し、沖縄から循環型経済の仕組みづくりに取り組んでいます。



本紙の無断転載・使用・転売を禁止します
2022年11月発行



知っておきたい 沖縄ありんくりん^{※1}

ユニークな歴史と文化を持つ沖縄。一年を通じて温暖な気候が育む自然や街並み、人情味あふれる島の人々など、“心に残る瞬間”と出会うことができます。このガイドブックを片手に、ちむどん^{※2}する沖縄をめぐる旅をお楽しみください。



point. 1

やんばるってどんなところ？

沖縄本島北部は昔から「やんばる(山原)」と呼ばれ、壮大な自然や珍しい動植物と出会えるとして観光やドライブでも人気のエリアです。またパイナップルやシークワサーの産地としても有名で、グルメスポットも数多く点在しています。



point. 2



ドラマにも出てきた共同売店って？

食料品や日用品などを買いに行くことが難しい地域にて集落単位で各家庭が出資し、運営を行う共同売店は、地域のコンビニ的な存在。お買い物はもちろん、地域住民のコミュニケーションの場にもなっていますが、最近はその数も減っているとのこと。見かけたらぜひ立ち寄ってみては？

point. 3

独特と言われる 沖縄の食文化の特徴は？

沖縄では食事を「クスイムン(=薬になるもの)」「ヌチグスイ(命の薬)」として医食同源の理念に則ったものとしてとらえ、大切にされてきました。豚肉や豆腐、昆布などは、沖縄料理に欠かせない食材として親しまれており、一年を通じて作られる島野菜と共に食されています。



point. 4

ドラマで印象的だった 沖縄の音楽について教えて！

ちょっと聴いただけでも印象に残る沖縄の音楽は、沖縄音階と呼ばれる独特の音階が特徴。美しい高音を奏でる三線や、うちなーぐち(沖縄ことば)で歌われる沖縄民謡は今でも親しまれており、祭りやイベント、民謡居酒屋などではカチャーシーや指笛とともに楽しむ光景が見られます。

※1：うちなーぐち(沖縄ことば)で「あれもこれも」 ※2：うちなーぐち(沖縄ことば)で「心がドキドキする」

point. 5

本土復帰前の 「アメリカ世(ゆー)」って どんな時代？

1945年の太平洋戦争後から始まったアメリカ統治下の時代は「アメリカ世」と呼ばれ、27年間続きました。今や県民食として人気のステーキもアメリカ世がルーツ。当時から営業を続けているレストランやショップもあり、タイムスリップ気分を楽しむことができます。

point. 6

「復帰前」と「復帰後」って どう違うの？

アメリカ世では通貨は米軍発行の「B円」やドル、車は右側通行、日本本土に行くにはパスポートが必要でしたが、本土復帰の1972年を境に、日本の施政体制下となりました。当時は「本土復帰したら雪が降るらしい!」と語られていたほど、沖縄の本土復帰は大きな出来事でした。

前田公輝さんにインタビュー!

沖縄の魅力やおすすめ スポットを伺いました!

前田公輝(まえだこうき)1991年4月3日生まれ、神奈川県出身。連続テレビ小説『ちむどん』では主人公に想いを寄せる幼なじみを演じ、誠実な人柄がにじみ出る演技が話題を呼んだ。

Q. 沖縄の旅で印象に残っていることは？

沖縄を舞台にしたドラマでやんばる地域に滞在する機会に恵まれて、自然とのふれあいや文化体験などいろいろとさせてもらいましたが、印象に残ったのは「ちむどん井」!ととても美味しかった!ゴーヤーの天ぷらを初めて食べたんですが、こんなに美味しいんだって感激しちゃって。やんばる地域の市町村ごとに「ちむどん井」があるんですね。紹介マップを見ながらいろいろ食べ歩きするのも旅の思い出になっていいと思いますよ。僕もいろいろな地域の井を食べたいです!



南城市 ニライカナイ橋

Q. 沖縄で好きな観光スポットは？

たくさんありますが、パツと浮かんだのは「ニライカナイ橋」ですね。ドラマでゆし豆腐の指導に入ってくれた大城さんが連れてってくれたんです。男2人ですが(笑)。天候にも恵まれて、本当に気持ち良くて。トンネルから抜けて急に視界が開ける瞬間はぜひ体感して欲しいです!ととても絶景で想像以上!ぜひオススメです!

Q. 前田さんが思う沖縄の魅力は？

沖縄に来ると、感覚が研ぎ澄まされて心身共にリセットできます。今回訪れたネイチャートレイルコースにあった滝とか金武町の鍾乳洞酒蔵のように、強いエネルギーを感じられるスポットがあれば、セカンド写真集の撮影時に初めて宿泊した古民家のように癒される場所もある。明日も頑張ろうって思えるような元気をもらえることが沖縄の魅力かなって思います。



自然と文化にふれる
北部エリアをめぐる旅



やんばる学びの森

やんばるの自然を生かしたネイチャートレイルやジャングルカヤックが楽しめる「気づき・癒やし・まなび」をテーマにした施設。自由散策(300円)も可能。一年を通じてさまざまな表情の自然を満喫できる。宿泊施設やレストランも併設されている。

住所 国頭村安波1301-7
TEL 0980-41-7979



森の中では
貴重な生き物に出会えるかも!



ヤンバルクイナ生態展示学習施設 クイナの森

国の天然記念物で北部エリアのみに生息するヤンバルクイナをテーマにした施設。実際に生息環境を再現した観察ブースでは、なかなか見ることができないヤンバルクイナを間近で見ることができる。敷地内ではキャンプや星空観察、電動キックボード散策も楽しめる。

住所 国頭村安田1477-35
TEL 0980-41-7788



おきなわ郷土村

海洋博公園内にある、民家や高倉など琉球王国時代の沖縄の集落を再現したエリア。茅葺きや瓦屋根の家が連なる光景の中でおばあさんとユンタク(おしゃべり)したり、一緒にカチャーシーや三線など「昔のおきなわ生活体験」ができる。

※「昔のおきなわ生活体験」開催日はHPをご参照ください

住所 本部町石川424
TEL 0980-48-2741



国営沖縄記念公園(海洋博公園)おきなわ郷土村

金武鍾乳洞の 古酒蔵

日本初の古酒蔵として、平均気温18度の天然の鍾乳洞の中で泡盛を貯蔵している。鍾乳洞内には拝所があり、神聖な場所でもある。貯蔵期間は5年/12年で受け付けており、更新も可能。それぞれのオーナーの夢や願いを託されたボトルが所狭しと並べられている。ガイド付き見学ツアーあり。

住所 金武町字金武4348-15
TEL 098-968-8581(龍の蔵)



年間平均気温18度の洞内で
多くの泡盛がお休み中...222



連続テレビ小説 「ちむどんどん」展

ドラマに出てきたあのお店!
細かいディテールに注目!

『サンセットバーガー』再現セット

レトロアメリカの雰囲気漂うアメリカ世の沖縄にありそうなハンバーガー屋をイメージ。出演者等身大パネルやシーン写真展示もあって、ドラマの世界にひたることができる。

[2023年9月30日 まで展示中]

会場 オクム プライベートビーチ & リゾート
正面ロータリーそば

住所 国頭村字奥間913
TEL 0980-41-2420
(一般社団法人国頭村観光協会)

主催 一般財団法人 NHK サービスセンター





アメリカ世と古き良き沖縄がMix!
+ 中部エリアをめぐる旅

沖縄市コザゲート通り&中央パークアベニュー

米軍基地のゲートを起点とするコザゲート通りや、1950年に開設された中央パークアベニューには、アメリカ世から営業しているショップが多い一方、続々と新しいショップや個性的なカフェもオープン。日中と夜の街の表情のギャップも興味深く、異国情緒あふれるスポットとして観光客も多く集う。

住所 沖縄市上地 / 沖縄市中央



写真映える
スポットがいっぱい!



ワッペン専門店
タイガーエンブレムで
お気に入りのワッペンを
見つけよう!



北谷町美浜エリア

西海岸に面したデポアイランドは異国情緒あふれる街並み。まるで迷路にまぎれ込んだようにお土産探しの旅も楽しい。夕日が素敵なボードウォークは、カフェやレストランが連なり、波の音と景色の中で時間はワンランク上の思い出に繋がる。

住所 北谷町美浜



体験王国 むら咲むら

琉球王朝時代を再現した体験テーマパークでは、伝統工芸や文化、料理、スポーツなど様々な体験ができる。冬の時期に行われる「琉球ランタンフェスティバル」は季節の風物詩として定着している。施設の周り一帯はさとうきび畑が広がり、向こう側に広がる海とのコントラストが楽しめる。

住所 読谷村字
高志保1020-1
TEL 098-958-1111



自分だけの
ちんすこう作りに
レッツ・トライ!



うるま市 海中道路

勝連半島と4つの島を結ぶ全長約5キロの道路で、平安座島・浜比嘉島・宮城島・伊計島へと繋がっている。ドライブスポットとしても人気で、途中にある「海の駅あやはし館」やロードパークでは海を眺めながら休憩できる。

住所 うるま市与那城屋平



おさえておきたい
うるま市土産!

津堅にんじんサイダー

津堅島産にんじんの甘さが引き立つ、喉ごし爽快ベジタブルサイダー。

ハッピーモア市場 Tropical 店

「農家もお客様もみんなハッピーに」をコンセプトに、独自のガイドラインを設け、生産者が直接届ける新鮮な農産物や県内外のこだわり食材を取り扱う人気店。フードロス対策で出したスムージーは幅広い層に受け入れられ、人気を博している。



住所 宜野湾市大山7-1350-81
ぎのわんゆいマルシェ内
TEL 098-988-9785



四季折々の食材が
ところ狭しと並んでる♪



Nanbu 南部

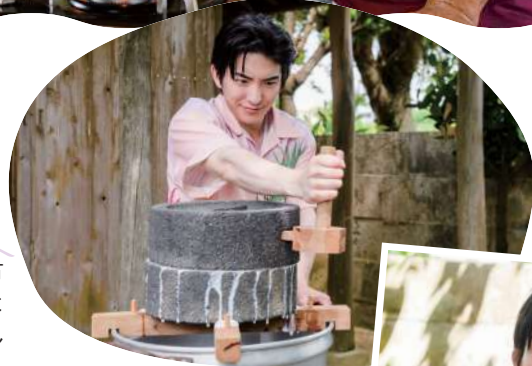
食・文化・歴史を満喫
南部エリアをめぐる旅



古民家で行う 「島豆腐づくり体験」

海人のまち・糸満市にある「糸満海のふるさと公園」の古民家で行う島豆腐づくり。大豆を石臼ですりつぶすことから体験し、にがりの代わりに海水を豆乳に入れて「ゆしどうふ」を作る工程を楽しめる。公園内にある「糸満海人工房・資料館」で、昔の漁具やサバニの見学もできる。

住所 糸満市西崎町4-20-4
TEL 098-840-3100
(一般社団法人 糸満市観光協会)



ほんのり塩味で
まーさん♪



島唄と地料理 とぅばら〜ま 国際通り店

「奇跡の1マイル」と呼ばれている観光スポット・国際通りにある郷土料理と三線ライブのお店。八重山地方を代表する民謡を店名にした空間は古民家や中庭を再現した客席が広がり、ランチでは定食を中心とした食事を、ディナーでは地酒に合う一品料理が楽しめる。

住所 那覇市牧志2-7-25
TEL 098-862-3124



心にしみる音楽と
料理に癒されて♪

いろは庭

首里の住宅街に琉球料理のお店を構え、今は2代目が料理に腕を振るう人気店。旬の野菜や良質な食材を手間ひまかけて作り上げた料理は、どれもやさしい味わいながら滋味深さがあり、また来たくなる気持ちにさせてくれる。要予約。

住所 那覇市首里金城町3-34-5
TEL 098-885-3666



おきなわワールド

みんなに
見せびらかしたくなる!



東京ドーム4個分という広さを持ち、ロマンを感じる自然や文化体験など沖縄の魅力がたっぷり。琉球衣装で城下町エリアを散策できる「琉装さんぽ」は写真映えすること間違いなし! アクロバティックな舞いが人気のスーパーエイサーショーは一見の価値あり。

住所 南城市玉城字前川1336
TEL 098-949-7421



沖縄の歴史を学ぼう!

HISTORY 知っておこう! 沖縄の歴史をひもとくスポット

多くの尊い命を失った沖縄戦を経験した沖縄は、平和を求め文化を愛する心が息づいた場所です。南部エリアには平和に関連した施設や戦跡が多くあり、平和の大切さを発信しています。歴史を学びながら、平和について考えてみませんか?



沖縄県営平和祈念公園

沖縄戦終焉の地である糸満市摩文仁の丘陵に位置し、平和祈念資料館や50基もの慰霊塔などがある。沖縄戦で亡くなられた全ての人々の氏名を刻んだ平和の礎には、6月23日の慰霊の日(沖縄戦終結の日)になると家族や親族が手を合わせている。

住所/糸満市字摩文仁444 TEL/098-997-2765



旧海軍司令部壕

旧海軍によって掘られた壕が当時のまま保存されている戦跡。沖縄戦の際に海軍の重要な軍事拠点である海軍小禄飛行場(現那覇空港)を守るためにここに司令部壕が作られた歴史的背景を持つ。沖縄戦をリアルに今に伝える貴重な資料として平和学習にも活用されている。

住所/豊見城市豊見城236 TEL/098-850-4055



ちむどんどんする 沖縄グルメ

沖縄は独自の文化から生まれたグルメの宝庫！ドラマにも出てきたあのグルメや、沖縄を代表する料理など、選りすぐりのまーさむん(=美味しいもの)をご紹介します！



シークワサー
アクリのスポット!

1 大宜味村 シークワサーパーク

シークワサーを「見て学ぶ・食べて味わう・買って楽しむ」テーマパーク。シークワサーの里・大宜味村で収穫された良質なおいしさを召し上がれ。

住所 大宜味村津波1424-1
TEL 0980-50-5850

3 島しゃぶ屋豚とん拍子

オーナーが厳選した沖縄県産ブランド豚肉を堪能できる。沖縄ムード満点の店内も沖縄気分を盛り上げてくれる。



住所 名護市東江4-18-1
TEL 0980-43-9394

4 琉球銘菓三矢本舗 恩納店

琉球王朝時代より受け継がれたサターアンダギーを揚げたてで提供する専門店。子孫繁栄を象徴することから縁起がいいと県民に親しまれている。



豊富なフレーバーが人気!

住所 恩納村字恩納2572-2
TEL 098-966-8631



やんばるにしかない! ちむどんどん井

連続テレビ小説「ちむどんどん」の舞台となったやんばる12市町村の特産物が楽しめる12種類のどんぶり「ちむどんどん井」。今帰仁村の「黄金もずくとマクブ井」、名護市の「ソーキ井」や宜野座村の「チキン南蛮井」など多種多様なおいしさを堪能できる。

本部町の
ラフテー井!

2 海人の駅 さかなかなさ

店内では大水槽で泳ぐ熱帯魚がお出迎え。海人であるオーナーが自ら釣り上げた魚を中心としたメニューを提供している。文化庁の「100年フード」に認定された本部町のラフテーや旬の野菜がのった「ラフテー井」(ちむどんどん井)はボリューム満点で写真映え間違いなし!

住所 本部町渡久地764
TEL 0980-43-6612



肉食系ならずとも食したい一品♪

5 ゴーディーズ

外人住宅をリノベーションしたオールディーズな雰囲気満載の人気店。提供されるハンバーガーはパワフルなビジュアルながらベロッと完食できる。

住所 北谷町字砂辺100
TEL 098-926-0234

両手で豪快にかぶりっこう!



7 糸満漁民食堂

海人の町・糸満市出身のオーナーシェフが自ら腕を振るう、多彩な海人料理が楽しめる。ヌチグスイ(命の薬)として昔から親しまれてきたイカスミ汁は看板メニューのひとつ。

住所 糸満市西崎町4-17-7
TEL 098-992-7277



9 大城てんぷら店

車で行ける離島・奥武島で連日行列ができるうちな一天ぶらの人気店。ふわふわ衣とやさしい素材の味わいの天ぶらは県民のソウルフードであり、観光客にもファンが多い。

住所 南城市玉城奥武193
TEL 098-963-9618

6 ピザハウス本店

1958年創業。本土復帰前は外国人客で賑わい、現在は地元のファミリーや観光客など幅広い層に愛されている。店名にもあるピザは創業当時より本格アメリカンスタイルで提供。

住所 浦添市港川2-20-5
TEL 098-875-3939



8 沖縄そばと茶処 屋宜家

登録有形文化財である古民家で、人気のアーサそばや豆乳そば、昔ながらの沖縄料理が楽しめる。風水を取り入れた造りは心地よく、そばの後にデザートも味わいたくなるほど。

住所 八重瀬町大頓1172
TEL 098-998-2774



心にしみわたるやさしい味!

